

平成29年度 第25回 静岡県図書館大会 案内

◆ 目的

図書館や読書活動の関係者が集まり読書活動の一層の推進を目指して研修し交流を深める。

◆ 開会式・表彰式・情勢報告 9:45~10:40

情勢報告 公益社団法人 日本図書館協会 副理事長 西野 一夫 氏

◆ 対談・諸連絡 10:50~12:45

「えほんのちから、ことばのちから」

対談 谷川 俊太郎 氏 (詩人)

江頭 路子 氏 (絵本作家、イラストレーター)



◆ 分科会 13:45~15:45

① 図書館サービス

「今、利用している人だけの図書館でいいですか

～すべての人が行きたくなる図書館を目指し資料収集を考える～」

② 幼児・児童に対するサービス

「昔話絵本の選びかた ～昔話の文法に沿って～」

③ 大人の読書活動

「歴史を楽しむための読書案内

～『直虎』に見る史実とドラマの違い～」

④ 図書館資料

「資料を活かす魅せ方・選び方

～気持ちが軽くなる！展示のひと工夫～」

⑤ 学校図書館

「傷んだ本の修理講座

～図書修理に関する基礎知識と基礎修理技術を学ぶ～」

⑥ 大学図書館

「多様な学生への学習支援 ～気になる学生への対応～」

《日 程》

9:20~ 9:45 受付

9:45~10:40 開会式・表彰式・
情勢報告

10:40~10:50 休憩

10:50~12:45 対談・諸連絡

12:45~13:45 休憩・昼食

13:45~15:45 分科会

平成29年11月6日(月) 9:45~15:45

受付 9:20~9:45 参加無料

静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ

参加申込締切日：10月5日(木) ※ 第3分科会は10月19日(木)

主催：静岡県教育委員会・静岡県図書館協会・静岡県読書推進運動協議会

※ 対談と第3分科会は、磁気テープと手話翻訳があります。(要申込)

対談

「えほんのちから、ことばのちから」

『せんそうしない』（講談社）を文・絵で共に出版された谷川俊太郎氏と江頭路子氏。お二人に、「えほんのちから、ことばのちから」をテーマに御対談いただき、詩の朗読、絵本の読み聞かせも御披露いただきます。

谷川 俊太郎（たにかわ しゅんたろう）氏 <詩人>

1931年東京都生まれ。詩誌「櫂」同人。1952年第一詩集『二十億光年の孤独』を刊行。1962年「月火水木金土日の歌」で日本レコード大賞作詞賞、1975年『マザーグースの歌』で日本翻訳文化賞、1985年『日々の地図』で読売文学賞など多くの賞を受賞している。絵本に『こっぴ』『わたし』『もこもこもこ』『せんそうしない』など、子ども向けの詩集に『ことばあそびうた』『すき』など、いずれも多数の作品がある。

江頭 路子（えがしら みちこ）氏 <絵本作家、イラストレーター>

1978年福岡県生まれ。熊本大学教育学部卒業。水彩を使用した透明感のある画風が特徴。絵本に『あめふりさんぽ』『なきごえバス』『いちねんせいの一年間 わたし、もうすぐ2ねんせい』『せんそうしない』など、装画と挿絵に『さくら 原発被災地にのこされた犬たち』『ポテトサラダ』などがある。また雑誌や教科書などの挿絵も多く手がけている。静岡県三島市在住。一児の母。

各分科会のテーマ及び概要

< 第1分科会 図書館サービス（定員300人）>

「今、利用している人だけの図書館でいいですか

～すべての人が行きたくなる図書館を目指し資料収集を考える～」

講師 ^{しまだ まなぶ} 嶋田 学 氏（瀬戸内市立瀬戸内市民図書館 館長）

みなさんの地域にはどんな人がいて、どんなことに興味を持っているのでしょうか。図書館未利用者へのアプローチには、どのように選書をしていくかという視点が欠かせません。市民ワークショップで運営方針を決めた瀬戸内市民図書館の実践を基に、選書を軸に未来の図書館像についてお話していただきます。

< 第2分科会 幼児・児童に対するサービス（定員250人）>

「昔話絵本の選びかた ～昔話の文法に沿って～」

講師 ^{おざわ としお} 小澤 俊夫 氏（小澤昔ばなし研究所 所長）

昔話絵本をどのように選んで、子どもたちに手渡していますか？

「どんな視点で選んだらいいかわからない」という方のために、小澤昔ばなし研究所所長で口承文芸学者の小澤俊夫氏が、昔話の文法に沿った絵本の選び方を紹介しながら、昔話の果たす役割についてお話しくたさいます。

< 第3分科会 大人の読書活動（定員500人）>

「歴史を楽しむための読書案内 ～『直虎』に見る史実とドラマの違い～」

講師 ^{おわだ てつお} 小和田 哲男 氏（静岡大学名誉教授）

NHK大河ドラマ「おんな城主 直虎」の時代考証をつとめる歴史学者の小和田哲男先生に、本の読み方や楽しみ方をお聞きします。史実、小説、ドラマなど光の当て方によって、形をかえて浮かび上がる世界があります。

歴史好きな方もそうでない方も、読書がもっと楽しくなる鍵を見つけてみませんか。

< 第4分科会 図書館資料（定員50人）>

「資料を活かす魅せ方・選び方 ～気持ち軽くなる！展示のひと工夫～」

講師 ^{おおしろ すみこ} 大城 澄子 氏（新宿区立戸山図書館 館長）

発表者 ^{たかせ かずき} 高瀬 一樹 氏（富士宮市立芝川図書館 司書）

発表者 ^{しむや かおり} 渋谷 香里 氏（藤枝市立岡部図書館 館長）

発表者 ^{おおはた まい} 大畑 真依 氏（函南町立図書館 図書館司書）

もっといろんな本を手にとってもらいたい！もっとステキな展示をしたい！でも、どんな工夫をすればいいのかわからない…。そんな図書館員に県内で魅力的な展示に取り組んでいる図書館や、資料展示に豊富な知識をお持ちの講師からちょっとしたアドバイスをお届けします。

< 第5分科会 学校図書館（定員80人）>

「傷んだ本の修理講座 ～図書修理に関する基礎知識と基礎修理技術を学ぶ～」

講師 ^{うえだ よしこ} 上田 佳子 氏（横浜市立都筑図書館 司書）

大切な本が破れてしまった…。ページがはずれてしまった…。セロテープで修理はできないし…。横浜市の図書館ボランティアを指導されている講師の方から修理の基礎とノウハウを教えてください。

持ち物：本（修理が必要な本、ブックコートをかけるための本（A5判以下のもの各1冊）、はさみ、目玉クリップorダブルクリップ、定規（30cm程度）、平筆or割り箸

< 第6分科会 大学図書館（定員70人）>

「多様な学生への学習支援 ～気になる学生への対応～」

講師 ^{どんかい さおり} 呑海 沙織 氏（筑波大学図書館情報メディア系/知的コミュニティ基盤研究センター教授）

18歳時の大学進学率は50%を超え、多様な学生が大学へ進学する現在、学生への対応に戸惑うことが増えていませんか。その一方で学士課程教育の質確保は早急に取り組むべき課題とされています。多様な学生への対応・学生の学びの質向上を図るため、大学図書館のあり方を一緒に考えたいと思います。

会場案内図



参加申込

下記の参加申込書に必要事項を御記入の上、平成 29 年 10 月 5 日(木)までに、郵送・FAX 及び
 グランシップえほんのひろばのカウンターでお申し込みください。ただし、第3分科会に限り、
 10月19日(木)まで受け付けます。また、静岡県立中央図書館ウェブサイト及び下記のQRコード
 によりスマートフォン等からもお申し込みできます。

- ★ 分科会への参加受付は先着順になります。必ず第2希望まで御記入ください。第2希望になる
 場合は、静岡県立中央図書館から連絡いたします。なお、申込後の希望分科会の変更は受け付
 けません。
- ★ 分科会の会場は当日の配布資料、掲示にて御案内します。
- ★ 当日は事前申込者受付までお越しく下さい。
- ★ 昼食用の弁当(お茶なし・税込 500 円)を希望される場合は、大会当日、弁当受付へ午前9時
 45分までに直接お申し込みください。なお、各会場への飲料の持込みは、中身がこぼれない
 容器(ペットボトルなど)のみ可能です。
- ★ 有料駐車場がありますが、当日は混雑が予想されますので、できる限り公共交通機関を御利用
 ください。

問い合わせ先・参加申込書送付先

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-1 静岡県立中央図書館 企画振興課振興班
 TEL: 054-262-1246 FAX: 054-264-4268



キリトリ

平成 29 年度 第 25 回 静岡県図書館大会 参加申込書

氏名 (カタカナでご記入ください)		所属 (図書館・学校・団体名等)			
電話番号	対談 参加希望 有・無	分科会参加希望		種別	
		第1希望	第2希望	図書館職員 (公共・大学専門) 学校 (教職員・学校司書) 図書館協議会・教育委員会 ボランティア・読書グループ 一般・その他 ()	
第1希望の分科会で聞いてみたいこと					障害をお持ちで 配慮が必要な方は ○をお付けください。 (対談・第3分科会のみ)
					手話通訳 磁気ループ 車椅子利用